



夢の舞台へ、  
田村からのエールをのせて。

3月に兵庫県の甲子園球場で行われた第98回選抜高校野球大会（以下、選抜）に、田村市出身・ゆかりの3人が所属する高校が出場しました。東北（宮城県）の松本叶大さんは主将としてチームをけん引し、ベスト16入りに貢献。八戸学院光星（青森県）の鈴木悠斗さんと秋元尊さんはチームを鼓舞し、8強入りを果たしました。

3人は船引スポーツ少年団で野球を始めました。船引中時代は南東北ヤングベースボールクラブに所属し、数々の全国大会に出場しました。3人に、今の思いや田村市民へのメッセージを伺いました。

※このほかのインタビュー等は、ホームページに掲載しています。



市は、芸術文化・スポーツ活動で全国大会等に出場する方へ、激励金の交付やスポーツ少年団に関する事務を行っています。申請・入団方法などは、ホームページでご確認ください。

☎ 8111215

教育部生涯学習課

激励金に関する情報



スポーツ少年団に関する情報



### PROFILE

- ・右投げ右打ち
- ・50m走 6.5 秒
- ・遠投 100m

〈将来の夢〉プロ野球選手  
〈趣味〉音楽鑑賞



夢への挑戦、切磋琢磨し支え合う鈴木さん（右）と秋元さん（左）  
写真：八戸学院光星高校提供

### PROFILE

- ・右投げ左打ち
- ・50m走 6.6 秒
- ・遠投 98m

〈将来の夢〉プロ野球選手  
〈趣味〉筋トレ



選抜2回戦で本塁打を放った松本さん  
写真：東北高校提供

## 松本叶大 外野手 東北(宮城県)3年

選抜を振り返って、今のお気持ちを教えてください。

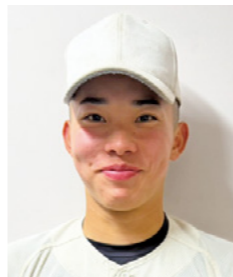
選抜を振り返って、今のお気持ちを教えてください。頼れるチームメイトと切磋琢磨して頑張ります。

地元の方に支えられている気持ちを感じました。元氣あふれるプレーを皆さんに届けたいです。ここまですべてを続けてくれたのは間違いなく両親のおかげです。選抜に連れていくことは出来ましたが、夏も連れていきます。

小さい頃から憧れていた舞台に立つことが出来て、とてもうれしかったです。観客の熱気や視線をすぐ感じられました。他の高校と意外にコミュニケーションを取れる機会があつて良かったです。自分たちのやりたい野球が出来ずに悔しい思いをしたので、必ず戻りたいです。

夏の全国大会に向けた意気込みをお聞かせください。

チームの目標である、日本一に向けて常に負けないことを意識しています。



### PROFILE

・右投げ右打ち・50m走 6.2 秒・遠投 95m  
〈将来の夢〉人に勇気を与えられる人  
〈趣味〉釣り

## 秋元尊 投手 八戸学院光星(青森県)2年

選抜を振り返って、今のお気持ちを教えてください。

自分は試合に出れませんでした。1球1球のスタンドからの歓声、応援の声は忘れられません。それを今度はマウンドで感じられるように頑張りたいです。

夏の全国大会に向けた意気込みをお聞かせください。

選抜ではベンチに入れましたが、試合で投げることはできませんでしたが、夏こそは甲子園で投げられたいです。

これから先、楽しいことだけでなく、上手くないことや悩むことがたくさんあると思います。でも、その経験一つ一つが自分を成長させてくれます。諦めずに自分を信じて、夢や目標に向かって進んでいってください。

田村市の子どもたちにメッセージをお願いします。

## 鈴木悠斗 捕手 八戸学院光星(青森県)2年

選抜を振り返って今のお気持ちを教えてください。

ベスト8に入れたことがうれしかったです。自分がミスしても周りがカバーしてくれ、「野球はチームプレーなんだ」と改めて実感しました。全国でも有名な選手を生で見れたことが勉強になりました。自分も有名になれるよう努力していきます。

夏の全国大会に向けた意気込みをお聞かせください。

監督さんが選抜後に話していた「ゼロからのスタート」というように、もう一度泥臭く努力し、夏の甲子園に正捕手として戻ってこれるように頑張ります。

田村市の子どもたちにメッセージをお願いします。

今、体が小さくてみんなより下手だとしても、諦めずに努力すれば体が大きい人にも勝てます。自分の短所をそのままにしないように短所を長所に変えてください。